

平成 26 年度第 3 回理事会議事録

日 時 平成 27 年 2 月 24 日（火） 14 時～15 時 56 分
場 所 ふれあい福寿会館 405 小会議室 岐阜市藪田南 5
出席者 理事 25 名中 17 名出席 監事 2 名中 1 名出席
(出席理事) 藤井孝一、富田彰、横井守、安田政之、脇本敏雄、高橋秀一、
河合龍雄、入山要、村瀬泰基、福野嘉彦、中川保、坂忠男、
古川昇、鈴木数広、篠田和雄、加藤幸治、狭場芳男
(欠席理事) 林嘉彦、松野由文、寺倉修、小川泰弘、河村彰雄、波多野正士、
三宅淑音（死去）、後藤隆吉
(出席監事) 水谷武
(欠席監事) 岩崎幸司
(オブザーバー) 石田学（中津川支部長）

事務局（高橋専務理事）

それでは平成 26 年度第 3 回理事会を開催いたします。出席者ですが、理事 25 名中 17 名出席、中津川支部からオブザーバー1 名出席、監事 2 名中 1 名出席となっております。

各支部長の手元には理事会次第以外に、総会時の会長表彰者推薦のお願い、委員会委員の推薦のお願い、建築相談員のテキストを配布してあります。

また、中津川支部からオブザーバー1 名出席しています。一月に三宅支部長が亡くなりましたので、次期支部長の石田さんにオブザーバーとして出席していただいています。それでは、三宅さんが亡くなりましたので黙祷をしたいと思います。

<黙祷>

それでは、会長の方から挨拶をお願いいたします。

会長挨拶

本日は平成 26 年度の第 3 回理事会ですが、総会に向けた議題がありますので、慎重審議をお願いしたいと思います。

会長（議長）

それでは議長を務めさせていただきます。審議事項が議題 1 から議題 8 まであります。議題 1 について、専務の方から説明をお願いします。

I. 議 事

議題1 H27年度事業計画（案）及び予算（案）について

高橋専務理事より資料に基づき、H27年度事業計画（案）及び予算（案）について説明があった。

（藤井会長）

説明の中にあつた岐阜新聞主催の建築展については、4月頃に住宅メーカーを主として5月に開催するという連絡がありましたが、建築士会としては、準備する時間も十分ないので見送りました。来年度については、企画内容等について見守りたいと思います。建築士会としては「建築士の日」をアピールしていきたいと考えています。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

議題2 H27年度定時総会について

高橋専務理事より資料に基づき、H27年度定時総会について説明があった。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

議題3 継続能力開発積立資金取扱規程（案）について

議題4 専攻建築士制度積立資金取扱規程（案）について

議題5 会員活性化資金取扱規程（案）について

議長は、議題3、議題4、議題5については一括審議をする旨を提案し承認された。

高橋専務理事より資料に基づき、継続能力開発積立資金取扱規程（案）、専攻建築士制度積立資金取扱規程（案）、会員活性化資金取扱規程（案）について説明があった。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

議題6 会員の入会等について

高橋専務理事より資料に基づき、会員の入会等について説明があった。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

議題7 委員会再編について

高橋専務理事より資料に基づき、委員会再編について説明があった。

（藤井会長）

事業・制度・教育・研修委員会については、行事に参加していただける委員が少ないため、ひとつの委員会にまとめたいということです。負担が大きくなる点については、副委員長を増員するなどして対応したいと考えている。また、青年委員会と女性委員会を一緒にするということがあります。別々に活動したいという意見が大勢をしめましたので、当面は別々に活動することにしたいと思います。また、特別委員会の会員増強特別委員会については、名前だけでなかなか活動できていませんが、施工関係の有力な会社に働きかけるなどして進めていきたいと思っています。

／委員会の数が多いと、支部として委員を出すにしても、名前だけでもお願いするしかないという現状がある。財政検討特別委員会や会員増強特別委員会などについて、総務委員会で対応してもらえると委員会の数が減らせるように思う。

・財政や会員増強については、総務委員会で対応しても結果が出ないという現状もあり、赤字についてメドがつくまでは、財政については特別委員会で対応した方がいいという意見が大勢をしめました。会員増強についても特別委員会で対応した方がいいという意見が大勢をしめました。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

議題 8 その他

(高橋専務理事)

運営会議を経て理事会を開催しているが、議題もほぼ同じで、出席者も重複していることもあり、事務局として同時開催等について検討はしているが、何かいい案があればお願いしたい。

(藤井会長)

運営会議において皆さんのご意見をうかがった上で、修正するところは修正して理事会に諮るという手順を踏んでいる。会としては理事会が一番重要なので、なんとかうまく運営していきたい。

／現状では、運営会議の三日ほど後に理事会があるが、飛騨から参加する場合、一日にまとめていただいた方がありがたいので検討していただきたい。

／中津川も、一日にまとめていただいた方がありがたい。

・重要な案件がない場合は、メールでお知らせするなどしてもいいかもしれない。運営会議と理事会の開催方法については検討させていただきます。

Ⅱ. 報告事項

報告 1. H26 年度事業報告及び決算見込みについて

高橋専務理事より資料に基づき、H26 年度事業報告及び決算見込みについて報告があった。

報告 2. 会員資格の喪失について（定款 13 条）

高橋専務理事より資料に基づき、会員資格の喪失について報告があった。
資料中の異動年月日の間違いについて指摘があった。

報告 3. 役員選考について

高橋専務理事より資料に基づき、役員選考について報告があった。

報告 4. 全国大会（石川大会）について

高橋専務理事より資料に基づき、全国大会（石川大会）について報告があった。

／バス 2 台を本部で手配するとの説明があったが、岐阜県全体でバス 2 台を利用するというのは、集合場所や経路などに無理があるように思う。バス 2 台分の予算を各支部に分配してもらった方がいいのではないか。

／支部の参加人数に応じて予算を配分していただいた方が、各支部に対して公平だと思う。

・バスの予算については、支部ごとに参加人数に応じて旅費として割り当てます。

報告 5. 建築甲子園（全国選手権大会）の表彰について

高橋専務理事より資料に基づき、建築甲子園（全国選手権大会）の表彰について、岐阜工業高等専門学校が奨励賞を受賞した旨の報告があった。

報告 6. 各支部及び各委員会の事業執行状況について

各支部より資料に基づき、事業執行状況について報告があった。

（高橋専務理事）

運営会議の際、支部事業報告の報告期間が支部によってまちまちとの指摘があったが、来年度からは、事務局のほうで 4 月 1 日から統一するようにする。

報告 7. その他

高橋専務理事より資料に基づき、青年委員会の委員の変更について報告があった。

以上をもって、本日の議事は全て終了したので議長は閉会を宣して、午後 3 時 56 分に散会した。

上記決議を明確にするため本議事録を作成し、議長及び議事録署名者次に記名捺印する。

平成 27 年 2 月 24 日

公益社団法人 岐阜県建築士会

議 長 印

議事録署名者 印